

***Design the Future***



**2013年3月期  
上半期決算説明会**

**DAICEL**

**株式会社ダイセル**

**2012年11月 7日**

## 目次

2013年3月期 上半期実績	P 3 ~ P 6
2013年3月期 業績見通し	P 7 ~ P 11
セグメント情報	P 12 ~ P 21
新規事業創出	P 22 ~ P 27
設備投資・減価償却、連結貸借対照表	P 28 ~ P 32

***D**esign the Future*

2013年3月期  
上半期実績



## 業績概要

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	増減率
売上高	1,682	1,773	+91	+5.4%
営業利益	115	136	+21	+18.7%
経常利益	117	137	+20	+17.2%
当期純利益	58	72	+14	+24.7%

為替レート	81円/\$	80円/\$
-------	--------	--------

## 連結損益計算書

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	備 考
売上高	1,682	1,773	+91	数量差+85、単価差+6（内、為替影響△14）
売上総利益	364	406	+42	
販売費及び 一般管理費	249	270	+20	
営業利益	115	136	+21	数量差+55、単価差△13（内、為替影響△2） その他△20
営業外損益	2	1	△ 1	
経常利益	117	137	+20	
特別損益	△ 9	△ 14	△ 5	
税金等調整前 中間純利益	108	124	+16	
法人税等、 少数株主利益	50	52	+1	
当期純利益	58	72	+14	

為替 81円/\$ 80円/\$

## 売上高・営業利益分析

## 【売上高】

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	348	363	+14	△8	+23
有機合成	401	357	△44	△25	△18
合成樹脂	667	704	+37	+23	+14
火工品	236	319	+84	+97	△13
その他	30	30	△1	△1	-
合 計	1,682	1,773	+91	+85	+6

## 【営業利益】

単位：億円

	前上半期	当上半期	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	34	67	+33	+0	+16	+17
有機合成	35	24	△11	+2	△17	+4
合成樹脂	66	62	△4	+8	△4	△8
火工品	17	22	+5	+46	△8	△33
その他	5	4	△1	△1	+0	+0
全 社	△42	△44	△1	+0	+0	△1
合 計	115	136	+21	+55	△13	△20

***Design the Future***

2013年3月期  
業績見通し



## 前提条件

			2012/3		2013/3	
			上期実績	下期実績	上期実績	下期計画
為替レート			81円/\$	78円/\$	80円/\$	80円/\$
原料	メタノール	欧米 コトラク外価格	\$430	\$435	\$445	\$445
		アジア スポット価格	\$367	\$382	\$376	\$400
	原油（ドバイ）		\$109	\$109	\$106	\$100
	国産ナフサ		57,000円	53,100円	55,000円	50,000円

## 2013年3月期業績見通し

単位：億円

	前期実績	当期見通し	増減	増減率
売上高	3,419	3,570	+151	+4.4%
営業利益	204	260	+56	+27.3%
経常利益	211	265	+54	+25.6%
当期純利益	118	140	+22	+18.4%

為替レート	79円/\$	80円/\$
-------	--------	--------

# 売上高・営業利益の推移と見通し



## セグメント別 売上高・営業利益（前年対比）

## 【売上高】

単位：億円

	2012年3月期 実績	2013年3月期 見通し	増減
セルロース	721	715	△6
有機合成	765	720	△45
合成樹脂	1,336	1,405	+69
火工品	532	660	+128
その他	66	70	+4
合計	3,419	3,570	+151

## 【営業利益】

単位：億円

	2012年3月期 実績	2013年3月期 見通し	増減
セルロース	78	105	+27
有機合成	54	47	△7
合成樹脂	99	124	+25
火工品	50	60	+10
その他	10	10	△0
全社	△86	△86	△0
合計	204	260	+56

***Design the Future***

セグメント情報



## セルロース事業 セグメント

**売上高** +14.4億円

為替影響 △4億円

◆ 酢酸セルロース

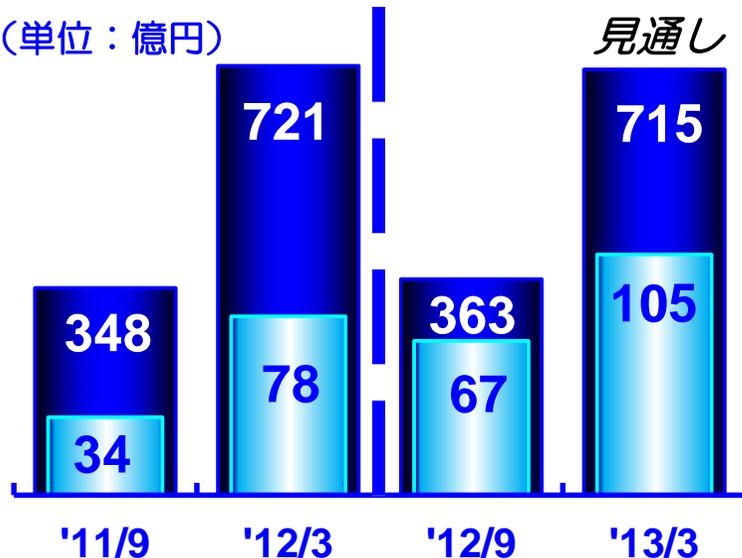
液晶フィルム向けTAC：液晶テレビの需要低迷や  
モバイル機器向けTACフィルムの薄膜化もあり減収

◆ アセテート・トウ

国内向け販売はJTの生産が回復、海外向けは中国・アジアを中心に堅調に推移し増収

**営業利益** +33.5億円

(単位：億円)



### 通期 見通し

減価償却費の減少などで減収増益

◆ 酢酸セルロース

TAC販売数量減  
(液晶テレビ需要低迷/TACフィルムの薄膜化)

◆ アセテート・トウ

フル製造・フル販売が続くが、  
下期は、大竹工場の定期修繕の影響で  
上期より販売数量が落ち、  
通期の販売数量は前年並みにとどまる

## たばこフィルター用アセテート・トウ事業の強化

### 三菱レイヨンとのアセテート・トウ製造の合弁会社設立

会社名 : 富山フィルタートウ株式会社

所在地 : 富山県富山市

出資比率 : 三菱レイヨン(株) 65% 当社 35%

※ 設立時期 : 海外の独占禁止法当局の認可が下りた後



### 大竹工場増設 / 網干工場能力増強

2013年7月稼動開始を予定  
製造能力 約1割増



## 有機合成事業 セグメント

売上高

△43.6億円

為替影響 △2億円

- ◆ 酢酸: 主用途のPTAの海外需要が堅調、網干工場定期修理（2年に1回）を実施しない年度で数量増だが、円高で減収
- ◆ 汎用品: 酢酸エチルの販売が堅調だが、欧州や中国での需要減少や円高の影響で減収
- ◆ 機能品: 電子材料向け需要の停滞や海外需要不振の影響で減収
- ◆ C P I : 中国向けのカラム販売が好調維持も、受託分離の受注減や円高などにより減収

営業利益

△ 10.9億円

(単位：億円)



### 通期 見通し

国内外の景気の不透明さもあり、減収減益

懸念材料

- ・ 輸入品との競合激化
- ・ 日中関係の悪化

## 合成樹脂事業 セグメント

**売上高** +37.2億円

◆ ポリプラスチック： +42.8億円

◆ ダイセルポリマーGr.： △ 3億円

為替影響 △5億円

海外需要の停滞や円高の影響を受けたが、自動車生産回復による販売数量増や原燃料高に対応した販売価格の是正が進み、増収  
自動車部品向けなどが堅調に推移したが、電機・電子材料向けの需要が低迷したことにより、減収

**営業利益** △ 3.8億円

(単位：億円)



### 通期 見通し

タイ洪水からの早期回復や  
ASEANの需要堅調を背景に、増収増益

#### 懸念材料

- ・ エコカー補助金の終了
- ・ 中国の経済成長鈍化
- ・ 中国での日本車不買のリスク

## 合成樹脂事業の体制強化

- 2011年 9月 **Polyplastics** 韓国ソウルに **Polyplastics Korea Ltd.** を設立
- 2012年 1月 **Polyplastics** **Polyplastics Taiwan Co., Ltd.** コンパウンド能力増強
- 2012年 3月 **Polyplastics** コンパウンドの **宝理塑料(南通)有限公司** を設立  
(2013年秋の操業開始を予定)
- 2012年 4月 New Resin Creator **ダイセルポリマー** タイに **Daicel Polymer (Thailand) Co.,Ltd.** を設立
- Polyplastics** 米国ミシガン州に **Polyplastics USA, Inc.** を設立
- 2012年 8月 **Polyplastics** LCP原料 p - HBAの専門メーカー**独ロイナ社**を買収
- 2012年10月 New Resin Creator **ダイセルポリマー** **長繊維強化樹脂製造設備**を広畑工場に移設、増産

マレーシアの **Polyplastics Asia Pacific Sdn. Bhd.** に、  
ポリアセタール(POM)の重合設備(90,000t/y)を新設  
(2013年9月 設備完成、2014年初頭の商業運転を開始予定)

# **Polyplastics** POM増設とコンパウンド能力増強

## アジア全域に安定的な供給体制を構築

今回の増強により、  
世界最大の  
ポリアセタール  
サプライヤーに

### POM増設

**マレーシアに増設  
(9万ton/年)**

2013年9月 設備完成  
2014年初 商業運転開始予定

### コンパウンド能力増強

**台湾増強**  
2012年1月  
操業開始

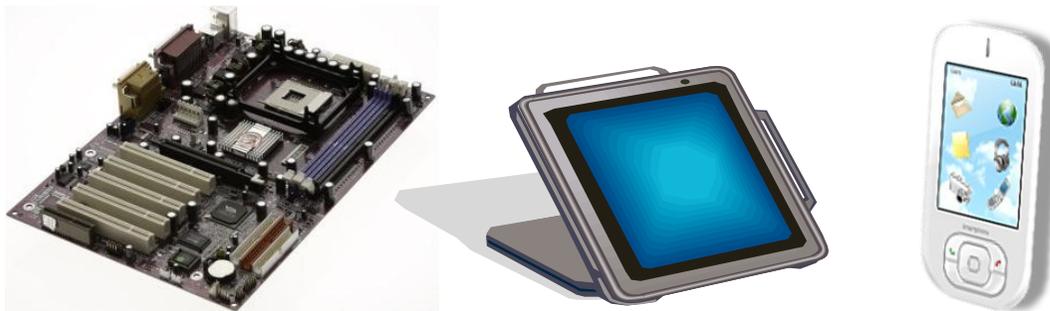
**南通に新設**  
2013年秋  
操業開始予定



## **Polyplastics** LCPの原料モノマーメーカー(独)を買収

液晶ポリマー (LCP) の原料モノマー p-HBAの専門メーカー  
独ロイナ社を買収し、完全子会社化

研究開発プロセスや  
原料モノマーから最終製品の生産に至る  
液晶ポリマー事業全体の技術競争力の  
さらなる強化



Leuna Carboxylation  
Plant GmbH

LCP Leuna Carboxylation Plant GmbH

ロイナ Leuna

Eschborn

Daicel (Europa) GmbH

- ポリプラスチックは、世界最大の生産能力をもつ LCPのリーディングサプライヤーです
- P-HBA : パラヒドロキシ安息香酸、液晶ポリマー (LCP) の原料モノマーのひとつ

## 火工品事業 セグメント

売上高

+83.6億円

為替影響 △3億円

◆震災で落ち込んでいた自動車生産台数が回復したこと、  
米国Special Devices, Inc.（本年4月買収・イニシエータ製造販売）を新規連結で、大幅増収

◆インフレータ：'11年上期 1961万個  
当上期 2691万個（+730万個）

営業利益

+ 5.1億円

（単位：億円）



### 通期 見通し

グローバル自動車市場は、  
堅調に推移すると予想され、増収増益

◆インフレータ：  
2011年度 4705万個  
2012年度 5600万個（予想）

懸念材料

- ・ 欧州経済の低迷
- ・ 中国の経済成長鈍化
- ・ 中国での日本車不買のリスク

## DSSK設立、SDI社買収

**Daicel Safety Systems Korea, Inc.**

2011年11月 設立、2013年12月 操業開始予定



**Special Devices, Inc.**

2012年4月 買収完了、イニシエータ製造能力拡大



***D**esign the Future*



新規事業創出

## 新事業創出に向けた取り組み状況



## 新規事業創出 (エレクトロニクス)

### LED, OLED封止材 CELVENUS®

#### LED封止材

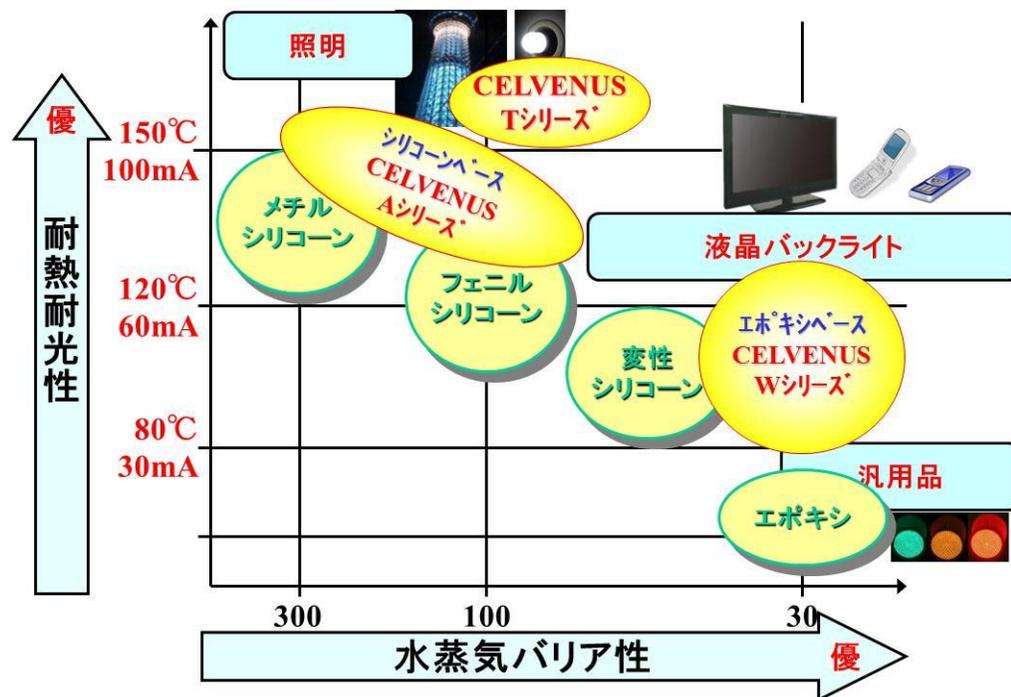
- 素子の保護能力に優れた透明封止材  
Wシリーズ
- 耐熱耐光性に非常に優れた透明封止材  
Aシリーズ
- 屋外照明用の超耐熱透明封止材  
Tシリーズ

#### OLED封止材

- 極めて高い水蒸気バリア性を有する  
有機ELパネル用封止材 Hシリーズ

#### 強み

原材料から封止材までの一貫した開発により、新たな要求機能にも対応できる  
新井工場に試験製造プラント設置 (2013年4月予定)



## 新規事業創出（エレクトロニクス）

### タッチパネル向けフィルム

#### 特 徴

独自技術の相分離技術で、フィラーレス凹凸レイヤーを形成

表面側：ギラツキ防止・映り込み防止・防汚性・操作性等の機能を付与

裏面側：電極の高耐久性化を実現し、高透明、低ヘーズ、ニュートンリングの発生を防止  
広幅（1,000mm巾超）対応可能

タッチパネル電極用フィルム

ニュートンリングやウォーターマークの発生防止用フィルム

スマートフォン用プロテクトフィルム

に展開



機能フィルム開発センター

### カメラレンズ用配合物

スマートフォン、車載レンズなどの光学部品向け

レンズ用UV・熱硬化透明材料、UV接着剤 など



#### 強 み

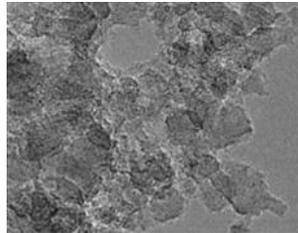
原料から一貫で『機能』を合わせ、ユーザーニーズに的確に対応できる

当社材料の高速硬化性と低収縮性の特徴をベースにして、  
光学(屈折率)バリエーション、耐熱性、高精度成型、高信頼性を達成した

UV・熱硬化透明材料 **CELVENUS® Oシリーズ**を上市

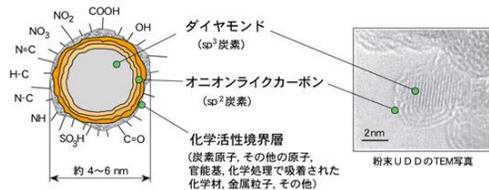
# 新規事業創出（エレクトロニクス、エネルギー、環境 他）

## 超分散ナノダイヤモンド（UDD）



「爆射技術」と「精製・分散技術」の構築

- 高性能混合爆薬を密閉反応機内で安全に制御して爆発・燃焼させる「爆射技術」  
⇒ 2013年前半に播磨工場に爆射試験設備を設置
- 数十ナノメートル以下の粒径で高分散させる「精製・分散技術」  
⇒ 新井工場に精製・分散設備を設置し、工業化を検討



半導体等の精密研磨、ガラス代替用途、電気電子分野、エネルギー分野、バイオ医療分野などさまざまな分野での応用が期待される

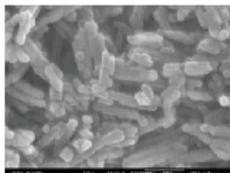
国内初の原料から製品までの一貫した生産プロセスの工業化技術確立と事業化をめざす

## 可視光応答型酸化チタン系光触媒

生産設備を総合研究所から新井工場に移設、増強（2013年）／販売は、ダイセルファインケム

### 特徴

- 蛍光灯などの弱い光(500 Lux程度の低照度)に反応するため屋内で使用可能
- LEDの光にも反応
- チタンと助触媒を組み合わせた構造でレアメタルを使用しないため安価



脱臭・抗菌、防汚、ホルムアルデヒド分解、大気浄化、浄水

## 新規事業創出（メディカル・ヘルスケア）

### 口腔内崩壊（OD）錠用プレミックス添加剤

水無しで安全・便利に服用可能な口腔内崩壊錠（OD錠）用が開発された、賦形剤と崩壊剤の機能を併せ持つ医薬添加剤

#### 特 徴

独自の配合設計と製法による高い導水性  
唾液の僅かな水分でも崩壊剤成分が作用する



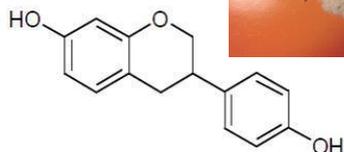
これまでOD錠化が難しかった、有効成分量が多い製剤や、高い打錠圧縮力を用いる製法であっても十分な崩壊速度が得られる。

2012年度より国内製薬企業で実用化検討を開始

### エクオール（大豆由来のアンチエイジング素材）

化粧品や健康食品用の原材料

（エクオールはアンチエイジング素材として期待が高まりつつある）  
ダイセルが長年培った微生物バイオ技術を用い量産化



顧客へのサンプル提供を開始

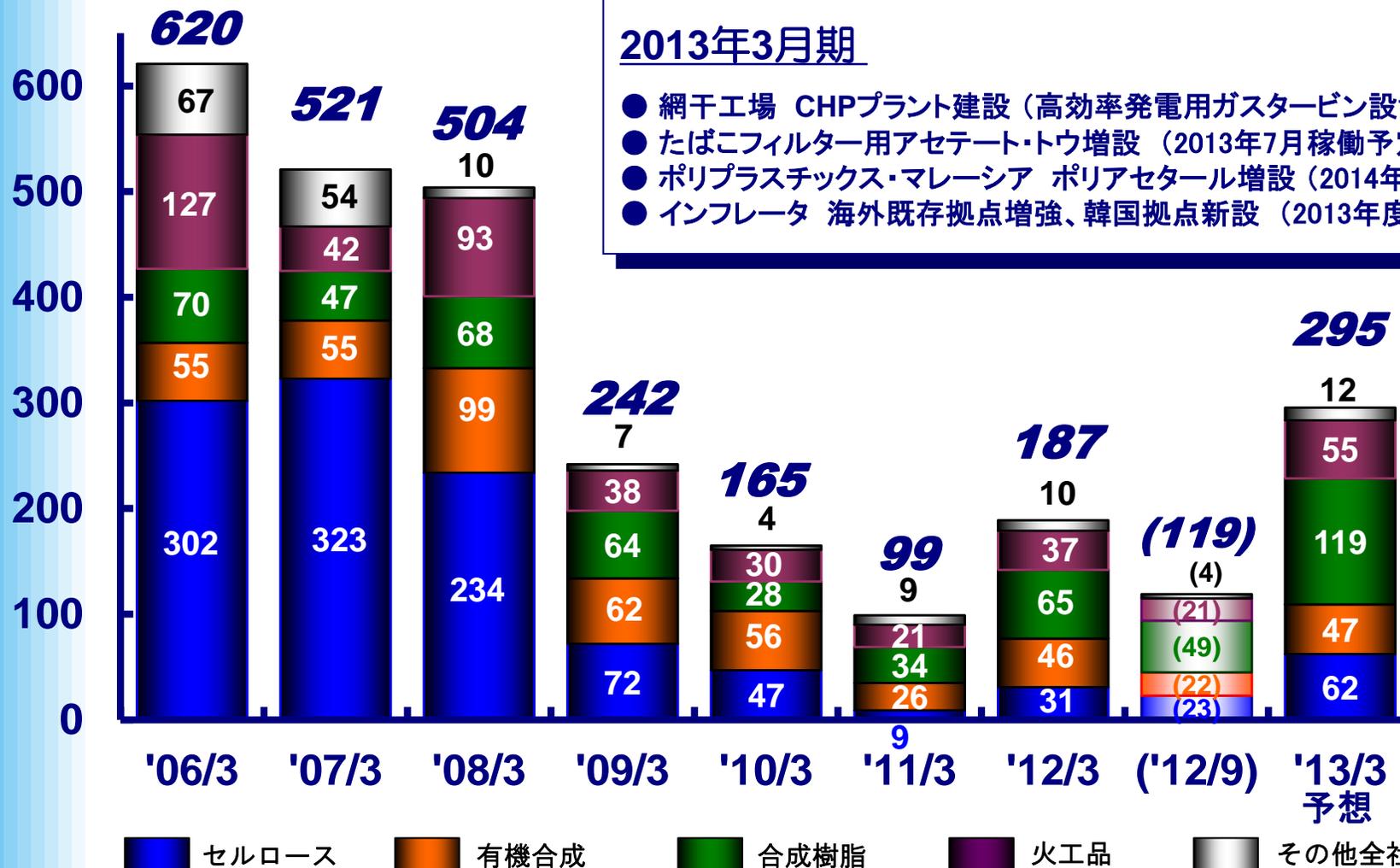
2014年中の商品化をめざす

*Design the Future*

設備投資・減価償却  
連結貸借対照表

# 設備投資額推移

(単位：億円)



## 網干工場 CHP(熱電併給)プラント運用開始

網干工場の都市ガス・コージェネレーション設備が完成し、  
本年9月より運用を開始

原動機には、世界最高効率の高効率発電用ガスタービンを導入  
網干工場で100%の電力自給が可能に  
CO<sub>2</sub>削減量が12.7kt/年 (2015年計画：対08年 1.8%削減)

川崎重工業(株)新規開発の  
30MW級高効率発電用ガスタービン



発電効率：約36%

コージェネ総合熱効率：約86%

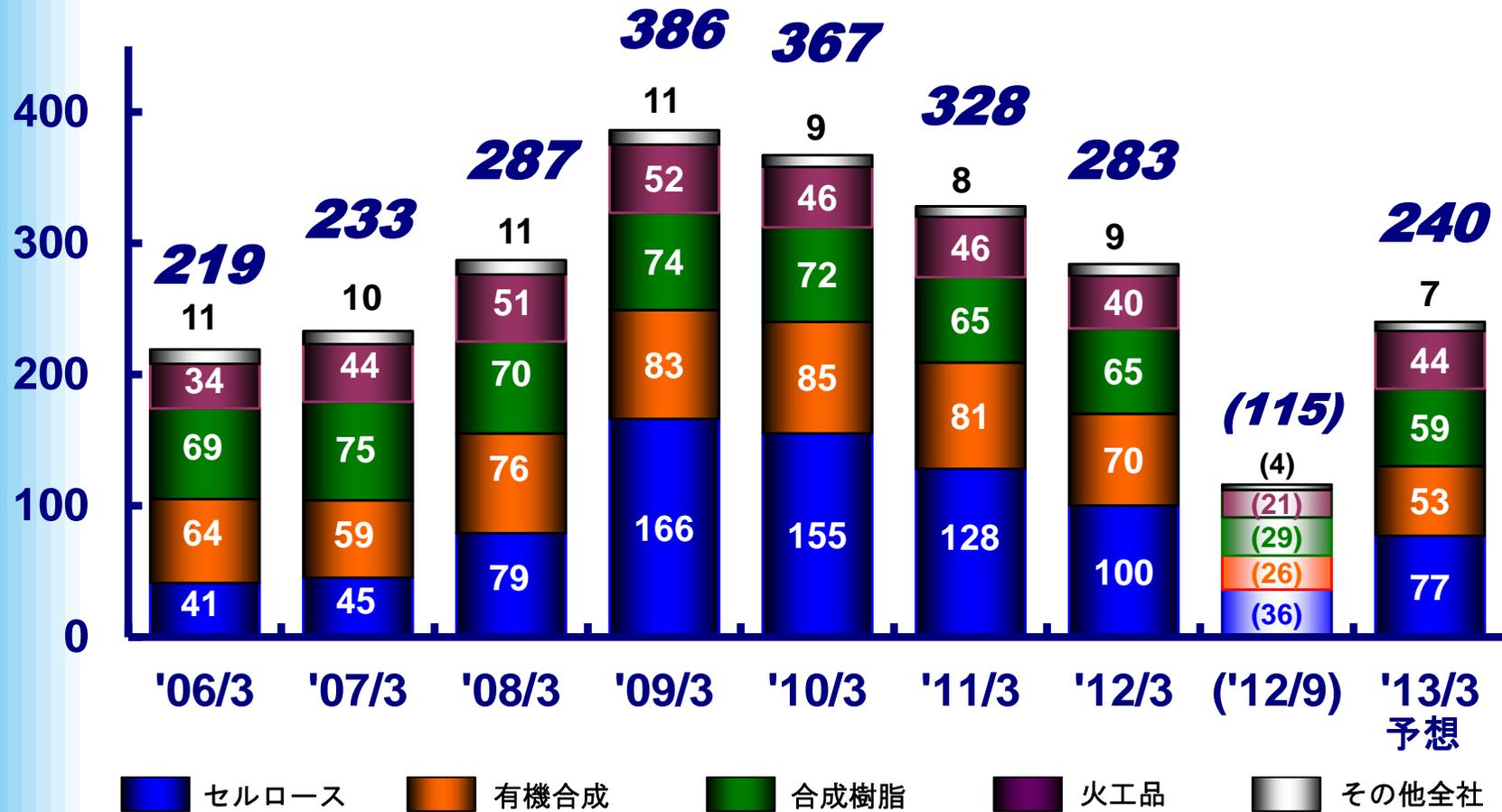


Gas turbine generation system package

CHP: Combined Heat and Power

# 減価償却費推移

(単位：億円)



## 連結貸借対照表

単位：億円

	2012年3月末	2012年9月末	増減	備考
流動資産	1,972	2,006	+34	
現預金及び有価証券	356	338	△18	
受取手形及び売掛金	767	764	△3	
棚卸資産	711	768	+56	
その他	138	137	△1	
固定資産	2,010	2,045	+35	
有形固定資産	1,392	1,403	+11	取得116、償却△110
無形固定資産	24	102	+78	SDI社 86(買収のれん代36)
投資その他資産	594	540	△54	投資有価証券: △73
資産合計	<b>3,982</b>	<b>4,051</b>	+69	
負債	1,635	1,676	+41	
有利子負債	832	812	△21	有利子負債比率20.04%.
その他	802	864	+62	
純資産	2,347	2,375	+28	自己資本比率54.0%
負債純資産 合計	<b>3,982</b>	<b>4,051</b>	+69	

# 予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は、株式会社ダイセルに帰属します。  
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



化学をベースに  
化学を超える。

**DAICEL**  
株式会社ダイセル

